

ミニシンポジウム 『急に具合が悪くなる』を観て

2026年9月20日（日） 15:00-17:00

大阪大学人間科学部インターナショナルカフェ
+ Zoom

濱口竜介監督の最新作である映画『急に具合が悪くなる』は哲学者・宮野真生子と人類学者・磯野真穂の往復書簡である原作を基にしつつも同時に大胆に飛躍した作品です。

宮野の研究していた九鬼周造の哲学の核心にある他者との邂逅というモチーフを鮮やかに実践して見せる原作の魅力はそのままに、介護施設を舞台にし、さらに資本主義という構造の問題、障害者との共生といったモチーフを加えることで、この世界に生きることをめぐる大きな問いが映画の中で重層的に描かれています。

ミニシンポジウムでは瀧口（映画）、辰己（障害学）、織田（九鬼周造の哲学）の3人がそれぞれの観点から『急に具合が悪くなる』を論じます。

参加者のみなさまとの議論を通じて映画によって開かれた世界をより一層探求する機会となりますと幸いです。

プログラム

15:00-15:05 始めの挨拶（織田和明）

15:05-15:25 プレゼンテーション①（瀧口隆・大阪府高校教員）

15:25-15:45 プレゼンテーション②（辰己一輝・立命館大学）

15:45-16:05 プレゼンテーション③（織田和明・大阪大学）

16:05-16:15 休憩

16:15-17:00 総合討議



参加申込み



以下のリンクまたは上のQRコードからお申込みください。
<https://forms.cloud.microsoft/r/krY4Ssy1h>

令和8年度ヒューマン・サイエンス・プロジェクト「哲学者の社会実践が成功するには：日本哲学からのアプローチ」
大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター IMPACTオープンプロジェクト 哲学の実験オープンラボ
お問い合わせ：oda.kazuaki.hus@osaka-u.ac.jp（織田）